公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報
JAFRA NEWS
Japan Association for Rail Advertising

10月号
Vol.86
2024年10月1日発行

発行所：公益社団法人 日本鉄道広告協会
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階
TEL：03-5791-1808　FAX：03-3443-1616　メールアドレス：information@j-jafra.jp
URL：http://j-jafra.jp/

巻頭レポート

「交通広告グランプリ2024」

グランプリは、Netflix合同会社『ジャイアント猿桜像』が受賞！

主催：株式会社ジェイアール東日本企画

「交通広告グランプリ2024」の受賞作品が決定。7月29日（月）にホテルメトロポリタン池袋で贈賞式が開催されました。

「交通広告グランプリ」は、㈱ジェイアール東日本企画が主催する、広告表現の質的向上と交通広告の更なる価値向上を目的とした交通広告における最大の広告賞で、今年で36回目を迎えます。審査対象は、㈱ジェイアール東日本企画が販売・管理を行っている駅および車両のメディア、ならびに街ナカサイネージに2023年4月1日から2024年3月31日までの期間に掲出・放映された広告作品です。デジタルメディア・車両メディア・駅メディア・駅サインボード・空間プロデュース・メディアプロモーションの6部門から各部門の最優秀部門賞6点と優秀作品賞30点、また部門を問わずすべての作品の中からグランプリ1点、JR東日本賞1点の合計38点の受賞作品が選出されました。

グランプリを受賞したNetflix合同会社 Media Strategy Manager 櫻井弦様（右）と㈱ジェイアール東日本企画 代表取締役社長 赤石良治氏（左）

この広告賞に、当協会は後援として参加しており、協賛の「東日本旅客鉄道㈱」「JR東日本メディア㈱」と共に交通広告の更なる発展に寄与することを目的としています。

今年度の審査作品総数は昨年度を超える1506点で、仲畑貴志審査員長をはじめとする9名の審査員により審査がおこなわれました。

最高賞であるグランプリに輝いたのは、Netflix合同会社『ジャイアント猿桜像』でした。大相撲の聖地JR両国駅をジャックし、3番ホームに横たわったNetflixシリーズ『サンクチュアリ－聖域－』の主人公『猿桜』の巨大力士像は、大相撲ファンだけではなく多くの人にインパクトを残しました。またこの作品は、2022年に新設されたメディアプロモーション部門から初めてのグランプリ受賞となりました。

今年度は7月29日（月）にホテルメトロポリタン池袋にて、贈賞式と祝賀パーティが行われました。贈賞式では、主催者である㈱ジェイアール東日本企画 代表取締役社長 赤石良治氏および協賛社代表の東日本旅客鉄道㈱ 常務取締役 マーケティング本部長 中川晴美様のご挨拶にはじまり、

全受賞作品の発表が行われました。

グランプリを受賞したNetflix合同会社 Media Strategy Manager 櫻井弦様は「我々Netflixは世の中の皆様に楽しんでいただくこと、会話を生んでいくことを目標に日々活動しております。この『ジャイアント猿桜像』もその目標に向けた取り組みの一つでありました。また、『サンクチュアリ』が気になって仕方がない、という状態をつくるため、作品との衝撃的な出会いをコアテーマに、ジャイアント猿桜像を実施しました。そして本当にありがたいことに多くの皆様に楽しんでいただき、ソーシャルメディアを通じて、たくさんの驚きや興奮を広げていただきました。中でも驚いたのが、海外の旅行者の方が、写真を撮ってポストしてくださったことです。国内だけではなく海外にも、交通広告を通して作品のことを知っていただく機会をご提供できたこと、会話を生み出せたことをすごく嬉しく思いました。今後もこの『ジャイアント猿桜像』を超えるような挑戦的な取り組みにもトライしてまいります。」と受賞の言葉を述べられました。受賞作品の詳細は特設サイト内にて紹介されています。（交通広告グランプリ特設サイト：https://awards.jeki.co.jp/）

「交通広告グランプリ 2024」受賞作品リスト

部門	賞名	作品名	広告主名
グランプリ		ジャイアント猿桜像	Netflix 合同会社
デジタルメディア部門	最優秀部門賞	キリン　上々　焼酎ソーダ	キリンビール株式会社
	優秀作品賞	2023 PARCO GRAND BAZAR 広告	株式会社パルコ
		TIME UNLIMITED -カルティエ ウォッチ 時を超える	リシュモンジャパン株式会社 カルティエ
		DEFINING CLASS	メルセデス・ベンツ日本合同会社
		LUX Real Me ID Project	ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社
		自分の世界に、まだない場所へ。	東日本旅客鉄道株式会社
車両メディア部門	最優秀部門賞	魅力上等いばらき	JR グループ
	優秀作品賞	みちのく いとしい仏たち	公益財団法人東日本鉄道文化財団　東京ステーションギャラリー
		「吾輩は栄養である」篇	大塚製薬株式会社
		献血は命を救う贈り物	日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター
		「帰れば、金麦。帰る人はがんばった人だ」篇	サントリーホールディングス株式会社
		eco検定「有料のレジ袋を買った。本当に傷んだのは、財布ではなく、地球環境だった。」	東京商工会議所 検定事業部 検定センター
駅メディア部門	最優秀部門賞	海女の湯治場 鳥羽	鳥羽市温泉振興会
	優秀作品賞	ロートジー vs ストリートファイターⅡ	ロート製薬株式会社
		これくらい、大きかったら気がつけるのに。	株式会社イエローハット
		【枕営業】という言葉を永眠させたい。	株式会社アメイズプラス
		100 万UU突破記念広告	株式会社メルコイン
		白泉社創業 50 周年広告「白泉ﾈｺでおぼえてください。」	株式会社白泉社
駅サインボード部門	最優秀部門賞	サントリー BOSS 自販機ガコン缶コーヒー	サントリーホールディングス株式会社
	優秀作品賞	カール・アンドレ　彫刻と詩、その間	ＤＩＣ株式会社
		クリスマスにかこつける	株式会社横浜岡田屋
		シスコーン 60 周年「ちょいゆる朝食のすすめ。」	日清シスコ株式会社
		森永のお引越し	森永製菓株式会社・森永乳業株式会社
		100 回、夢でありつづけた。	日本テレビ放送網株式会社
空間プロデュース部門	最優秀部門賞	「走り心地、ぶっちぎり。SUPERNOVA」	アディダス ジャパン株式会社
	優秀作品賞	ポケモン かいふく Days	株式会社ポケモン
		モンスト 10 周年広告『イイコトありすぎて怖いよモンスト』	株式会社 MIXI
		チョコジローがいつもの電車にやってきた！	株式会社正栄デリシィ
		一駅間で全 12 話イッキ見！『ハジメとケンとセツ』	一建設株式会社
		いこう、あたらしい世界。	株式会社 インターメスティック
メディアプロモーション部門	最優秀部門賞	ちゃんと隠さないと、個人情報は特定される。	一般財団法人　日本情報経済社会推進協会
	優秀作品賞	関西人は歌える広告	ヒガシマル醤油株式会社
		世界遺産 by 宮崎牛	宮崎県
		Water Positive！ ずっとずっと、水と生きてゆけますように。	サントリーホールディングス株式会社
		ハケンに夢を。	アデコ株式会社
		Run your way.	株式会社ニューバランスジャパン
JR 東日本賞		学ぶ街は、暮らす街でもある。	国立大学法人　弘前大学

【審査員】

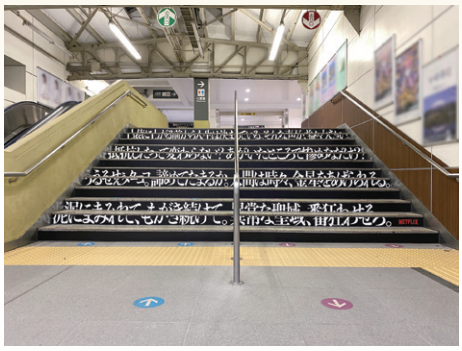
敬称略

●審査員長	仲畑 貴志	コピーライター／クリエィティブディレクター
●審査員	川口 清勝	アートディレクター
	副田 高行	アートディレクター
	田中 里沙	事業構想大学院大学学長
	照井 晶博	コピーライター
	国井 美果	コピーライター／クリエイティブディレクター
	上西 祐理	アートディレクター／グラフィックデザイナー
	杉田 知洋江	フォトグラファー
	竹島 博行	東日本旅客鉄道株式会社 執行役員 マーケティング本部 副本部長

TRANSIT ADVERTISING AWARDS 2024

Grand Prix

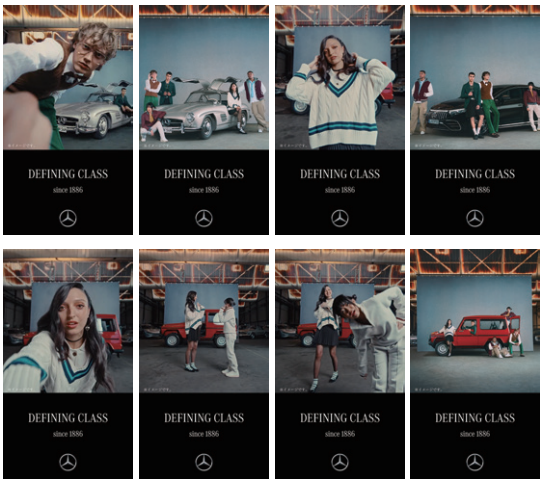
グランプリ Netflix 合同会社：**ジャイアント猿桜像**

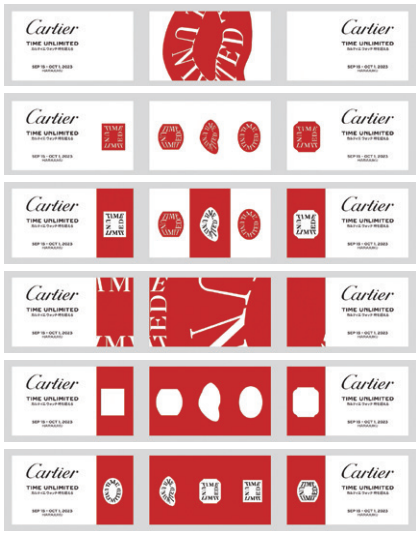


最優秀部門賞 キリンビール株式会社：キリン 上々 焼酎ソーダ

優秀作品賞
株式会社パルコ：
2023 PARCO
GRAND BAZAR広告

優秀作品賞 メルセデス・ベンツ日本：
DEFINING CLASS





優秀作品賞
リシュモンジャパン株式会社
カルティエ：
TIME UNLIMITED-カルティエ
ウォッチ 時を超える

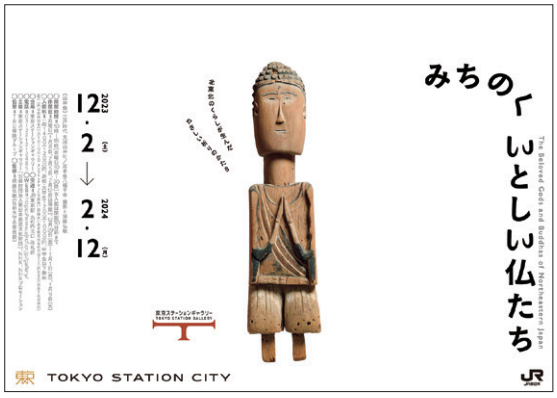
優秀作品賞
ユニリーバ・ジャパン・カスタマー
マーケティング株式会社：
LUX Real Me ID Project

優秀作品賞 東日本旅客鉄道株式会社：自分の世界に、まだない場所へ。

車両メディア部門

最優秀部門賞 JRグループ：魅力上等いばらき

優秀作品賞
公益財団法人東日本鉄道文化財団
東京ステーションギャラリー：
みちのく いとしい仏たち



優秀作品賞 大塚製薬株式会社：「吾輩は栄養である」篇

優秀作品賞
日本赤十字社 関東甲信越ブロック血液センター：
献血は命を救う贈り物

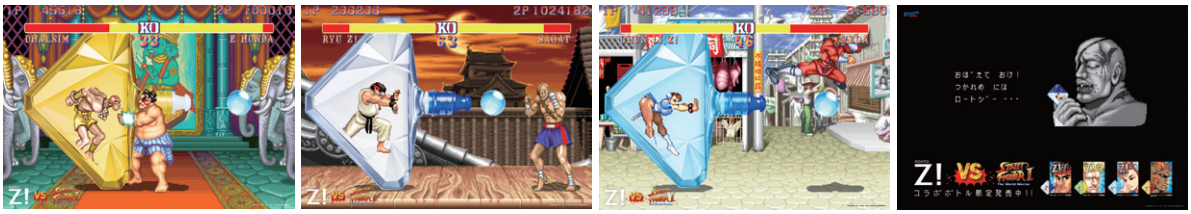
優秀作品賞
サントリーホールディングス株式会社：
「帰れば、金麦。帰る人はがんばった人だ」篇

優秀作品賞
東京商工会議所 検定事業部 検定センター：
eco検定「有料のレジ袋を買った。本当に傷んだのは、財布ではなく、地球環境だった。」

最優秀部門賞 鳥羽市温泉振興会：海女の湯治場 鳥羽

優秀作品賞

ロート製薬株式会社：
ロートジー vs ストリートファイターⅡ



優秀作品賞

株式会社アメイズプラス：
【枕営業】という言葉を永眠させたい。

優秀作品賞

mercoin：
100万UU 突破記念広告

優秀作品賞

株式会社イエローハット：
これくらい、大きかったら気がつけるのに。

優秀作品賞

株式会社白泉社：白泉社創業 50周年広告
「白泉社でおぼえてください。」

駅サインボード部門

最優秀部門賞 サントリーホールディングス株式会社：サントリー BOSS 自販機ガコン缶コーヒー

優秀作品賞 DIC株式会社：
カール・アンドレ　彫刻と詩、その間

優秀作品賞 株式会社横浜岡田屋：
クリスマスにかこつける

優秀作品賞 日清シスコ株式会社：
シスコーン 60 周年「ちょいゆる朝食のすすめ。」

優秀作品賞 日本テレビ放送網株式会社：
100 回、夢でありつづけた。

優秀作品賞
森永製菓株式会社・
森永乳業株式会社：
森永のお引越し

空間プロデュース部門

最優秀部門賞 アディダス ジャパン株式会社：「走り心地、ぶっちぎり。SUPERNOVA」

優秀作品賞
株式会社ポケモン：
ポケモン かいふく Days

優秀作品賞
株式会社MIXI：
モンスト10周年広告『イイコトありすぎて怖いよモンスト』

優秀作品賞
株式会社 正栄デリシィ：チョコジローがいつもの電車にやってきた！

優秀作品賞
一建設株式会社：
一駅間で全12話イッキ見！
『ハジメとケンとセツ』

優秀作品賞 株式会社 インターメスティック：
いこう、あたらしい世界。

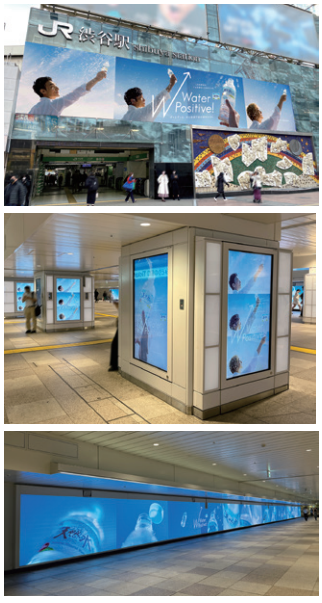
メディアプロモーション部門

最優秀部門賞 一般財団法人　日本情報経済社会推進協会：
ちゃんと隠さないと、個人情報は特定される。

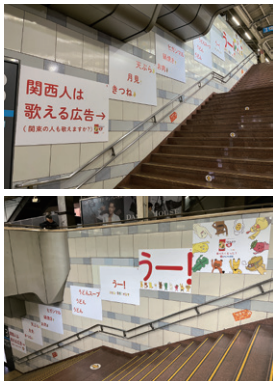
優秀作品賞 宮崎県：世界遺産 by 宮崎牛

優秀作品賞 アデコ株式会社：ハケンに夢を。

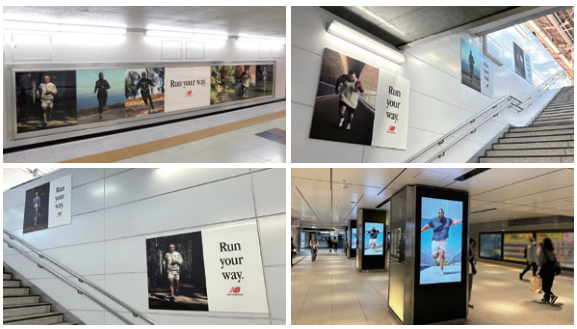
優秀作品賞
サントリーホールディングス株式会社：Water Positive！ずっとずっと、水と生きてゆけますように。



優秀作品賞
ヒガシマル醤油株式会社：関西人は歌える広告

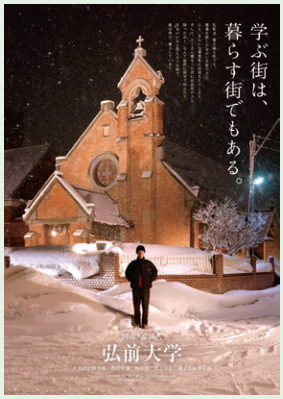


優秀作品賞
株式会社ニューバランスジャパン：Run your way.



ＪＲ東日本賞

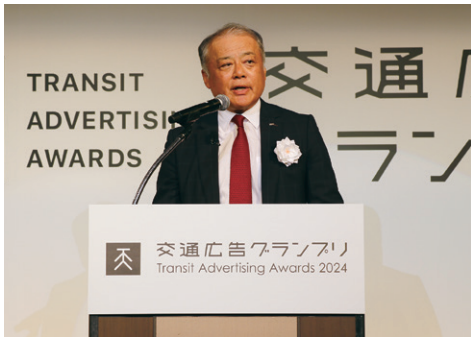
国立大学法人　弘前大学：学ぶ街は、暮らす街でもある。



今回から審査対象作品を拡大！交通広告・ＯＯＨの存在感と魅力をアピール

交通広告グランプリ２０２４では、従来審査対象であったｊｅｋｉが販売・管理する駅および車両のメディアに掲出された交通広告作品に街ナカサイネージを加え、審査対象作品を拡充しました。これに伴い今回のキービジュアルでは一歩先へ踏み出すイメージを表したイラストを採用し、多彩なアイデアを持った型にとらわれない作品の募集を呼びかけました。

受賞発表の贈賞式では、㈱ジェイアール東日本企画 代表取締役社長 赤石良治氏が主催者挨拶として「パリオリンピック開会式の、街全体におけるリアルとウェブを使ったスペクタクルな演出には驚き、感動した。移動者の視点に立った街中のデザインは、いかに大きな感動を与えるかが、今回改めて明らかになったように感じる。リアルなパフォーマンス、プロモーションには、人々の考え方や行動を変容する大きな力があり、今回受賞された38点からは『交通広告はこんなこともできるんだ』という熱も感じられ、いよいよ交通広告が再び大きな力を持つフェーズに入ってきたように思う。今後もさまざまなプロモーション、またメディアミックスの中に、交通広告・ＯＯＨをぜひ取り入れていただきたい。」と、交通広告・ＯＯＨが与えるリアルコミュニケーションの存在感と魅力をアピールしました。



冒頭あいさつをする㈱ジェイアール東日本企画 代表取締役社長 赤石良治氏

特設サイトでは、各受賞作品の紹介だけでなく、審査員の国井美果氏をはじめとした他審査員による各部門の審査講評をご覧いただけますので（https://awards.jeki.co.jp/）是非ご覧ください。

Ｘ（旧Twitter）にて情報発信も行っていますのでフォローお願いします！

交通広告グランプリ 2024 キービジュアル

Ｘにて情報
発信中です！
ぜひフォローして
ください！
@taa_jeki

広場

「愛犬との暮らし」

理事　新井　秀夫（㈱電通名鉄コミュニケーションズ）

「最近、足腰が弱くなり、歩けなくなってしまって。」「うちでは常時、おむつをさせていますよ。」「たまにバランスを崩して転んでしまうことがあります。」これらは、愛犬家同士の愛犬介護トークです。

うちの愛犬は、ミニチュアダックスフンドで、現在17歳3か月。人間でいうと、84歳のおばあちゃんです。一般社団法人ペットフード協会によると、飼育されている犬の平均寿命は14・8歳とのことなので、既に長寿犬といえます。近年の良質なペットフードや医療の進歩、飼い主の愛犬に対する健康意識の向上などにより、犬は長寿命化しています。そのおかげで、一緒に過ごせる時間は長くなりましたが、愛犬が老いていく姿と向き合うことにもなっています。周囲にも似たような年齢の犬を飼っている人が多く、冒頭のような介護トークになるわけです。まさに犬の高齢化に伴う介護問題が多くの家庭で起きているのではないでしょうか。

愛犬のモモ

現在、私は単身赴任をしていますが、その主な理由のひとつが愛犬の介護です。いまは妻がひとり東京に残り、献身的に愛犬の面倒をみてくれていますが、半日以上目を離すことはできないような状態です。単身赴任をして以来、ここ1年で急激に衰えてきてしまったと感じています。

我が家の愛犬は6歳のときに全盲になってしまいましたが、そこから10年以上は病気もなく生きてきました。近所を散歩していても、誰も全盲とは気付かないくらいリードを頼りに元気に歩いていた姿が印象的でした。残念ながら、最近ではその大好きな散歩もできなくなってしまいました。

老いていく愛犬の姿は、人間のそれと似ています。分かっていたことですが、自分の年齢を追い越し、先に老いていきます。そんなおばあちゃんになった今でも可愛くて、癒されていることも事実ですし、衰えながらも必死に生きている姿がとても愛おしく思えます。

今はただ私が単身赴任から戻るまでは、何とか元気でいて欲しいと願うばかりです。ここまで犬が長生きするようになってくると、「老老介護」になりかねないため、私の年齢では、もう新しい犬を飼うことは難しいと思います。私たち夫婦にとっては、最初で最後の愛犬ということになります。そんな大切な家族の一員であり、楽しい思い出がたくさんある愛犬のことを記録しておきたいと思い、今回この文章を寄稿させていただきました。書いているうちに、公園の芝生の上を駆け回っていた頃の元気な姿が思い出されました。

次回の広場もお楽しみに。

北海道支部

支部定期総会を開催しました

北海道支部（長谷川潤支部長）では、7月29日、JRタワーホテルズ日航札幌において、2024年度北海道支部理事会を開催、支部定期総会は22社中19社の出席がありました。

支部総会挨拶する長谷川潤支部長

支部総会の審議事項として、
1．2023年度事業報告及び収支決算の件
2．2024年度事業計画及び予算（案）承認の件
3．支部規約の改正（案）の件
について承認されました。

報告事項として、
1．地球温暖化防止キャンペーン実施について
2．当支部役員等交代についての報告がなされました。

総会後は、意見交換と共に懇親会を開催しました。懇親会の冒頭では竹谷副支部長より、時流を捉えつつJAFRA会員の皆さまと連携を図りながらチャンスを求めてゆく等の展望を踏まえた挨拶がありました。

懇親会は22社中17社より計39名が参加し、会員相互の親睦を図ることができました。

なごやかに懇親を深める

東北支部

2024年東北支部総会を開催しました

7月10日（水）ホテルメトロポリタン仙台5階「ルリアン」において、2024年度JAFRA東北支部総会を開催しました。

支部総会であいさつする百々潤司支部長

総会には、会員13社中10社より23名が参加し、百々東北支部長挨拶の後、議題の審議に移りそれぞれ承認されました。

≪2023年度事業報告及び決算報告≫
・第17回地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーンの実施
・支部総会の開催（7月19日ホテルメトロポリタン仙台 9社21名参加）
・支部特別講演会の開催（7月19日 同会場 JAFRA本部新井良亮会長）
・意見交換会の開催（7月19日 同会場）
※（参考）日本鉄道広告協会（本部）の事業内容について

≪2024年度事業計画及び予算案≫
2 支部セミナーの開催

総会に引続き、支部講演会として、株式会社ジェイアール東日本企画取締役メディアソリューション本部長兼交通媒体局長星野雅央様より、「交通媒体事業のイノベーションに向けて」と題して講演を頂きました。デジタルサイネージの大型化、駅構内の媒体再開発

講演する星野雅央氏

事例を紹介頂きながら、今後の交通媒体事業が取組むべき施策・事業の方向性を示唆頂き、出席した会員一同熱心に耳を傾けていました。

3　懇親会の開催

支部講演会終了後、同ホテル「星雲」に移動し懇親会を開催しました。

冒頭、東北支部副支部長の株式会社近宣布仙台支社長に挨拶を頂き、会員相互の情報交換と親睦を深めると共に、講演頂いた星野取締役との意見交換が活発に行われました。

懇親会であいさつする布正勝副支部長

首都圏支部

支部総会を開催しました

首都圏支部（赤石良治支部長）では、7月8日（月）、ホテルメトロポリタン（池袋）富士の間において、79社33名（内委任状出席46社）が参加し、2024年度JAFRA首都圏支部総会を開催しました。

総会では赤石支部長の挨拶の後、2023年度の事業報告、2024年度の事業計画及び予算などについて報告が行われ、すべて了承されました。総会終了後には懇親会を開催。59名の皆さまにご参加いただき、和やかに意見を交換し親睦を深めました。

また当日は、株式会社Luup Marketing部長 星賢志氏を講師としてお招きし、セミナーを開催しました。星氏からは「Marketing 戦略におけるOOH」について、OOHならではの独自価値を具体的な事例とともにお話をいただきました。

挨拶する赤石良治支部長

セミナー講師の星 賢志氏

詳細は次の通りです。

・セミナー　15時00分
講師：株式会社Luup Marketing部
部長　星賢志氏
「Marketing 戦略においてのOOH」

・支部総会　17時00分
報告事項
(1)2024年度首都圏支部の幹事について
(2)2023年度支部活動・収支報告
(3)2024年度支部活動計画及び予算について

・懇親会　17時40分

中部支部

支部総会を開催しました

中部支部（佐藤一哉支部長）では、2024年7月24日（水）安保ホール301号室において、会員社31社中29社（内委任状6社）が出席し2024年度JAFRA中部支部総会を開催しました。

総会で挨拶する佐藤一哉支部長

議案の
(1)2023年度事業報告
(2)2023年度決算報告　監査報告
(3)2024年度事業計画
(4)2024年度予算
(5)役員の選任
についてはすべて承認されました。

その後、名古屋マリオットアソシアホテルにて支部交流会を開催し、会員の皆様は懇親を深められていました。

支部交流会で乾杯の発声をする新井秀夫副支部長

近畿・中国・北陸支部

支部総会、セミナー、意見交換会を開催しました

近畿・中国・北陸支部（伊藤義彦支部長）では、7月24日（水）ホテルグランヴィア大阪において、41社50名の参加で2024年度支部定期総会を開催しました。

挨拶する伊藤義彦支部長

伊藤支部長からの挨拶の後、2023年度の事業報告、2024年度の事業計画及び予算などについて報告が行われ、すべて了承されました。

引き続き、学校法人 近畿大学 経営戦略本部 広報室 室長 稲葉 美香様をお招きし、「『近大らしさ』を追い続ける『イメージ戦略』の広報」と題したセミナーを開催しました。

新聞広告や交通広告を活用したイメージ戦略の事例などのお話は非常に興味深く、会員の皆さまも熱心に聴講されていました。

セミナー後の意見交換会では、講師の方もご参加くださり、参加者からいろいろと質問をさせていただき、会員同士の親睦も和やかに深めることができました。

◇支部総会　14時00分～15時00分
審議事項
・2023年度事業報告及び決算報告
・2024年度事業計画及び予算案
報告事項
・支部事務局担当者の委嘱変更について
・代表者名変更、支部会員数について
・第18回「地球温暖化防止キャンペーン」について
参加者：41社50名
◇セミナー　15時15分～16時45分
テーマ：「『近大らしさ』を追い続ける『イメージ戦略』の広報」
講　師：学校法人 近畿大学 経営戦略本部 広報室 室長　稲葉 美香様
参加者：会場／64名、
　　オンライン／46名
◇意見交換会　17時00分～18時30分
参加者：60名

セミナー講師の稲葉 美香様

九州支部

九州支部総会を開催しました

九州支部（盛澤篤司支部長）では、9月10日（火）ホテル日航福岡にて支部総会を開催しました。

挨拶する盛澤篤司九州支部長

総会では、盛澤支部長の挨拶後、2023年度 事業報告 及び 決算報告、2024年度 事業計画（案）及び 予算（案）について説明があり、それぞれ承認されました。

総会に引き続き、株式会社ジェイアール東日本企画メディアソリューション本部デジタルサイネージ推進センター長の山本孝氏にお越しいただき、「交通系デジタルサイネージの現状と新たなステージ」と題して講演会を開催しました。事例や今後の課題、事業領域の拡大など興味深い内容に会員は熱心に耳を傾けていました。

懇親会では、講師の山本様にもご参加いただき、和やかに意見を交換し親睦を深めました。

・総会
参加者41名　16時00分～16時20分
・講演会
参加者64名　16時30分～17時30分
テーマ：「交通系デジタルサイネージの現状と新たなステージ」
講師：株式会社ジェイアール東日本企画　メディアソリューション本部デジタルサイネージ推進センター長
山本孝氏
・懇親会
参加者47名　17時40分～19時00分

セミナー講師山本孝氏

委員会便り

美観風致委員会・環境委員会

18年目の「エキから」にご協力ありがとうございました。

第18回地球温暖化防止キャンペーン実施報告

今年も8月1日（木）～31日（土）の1か月にわたり、地球温暖化防止キャンペーンを開催し、無事終了しました。

「環境に配慮すること」は既に私たちの日々の生活に広く浸透しており、ここからは一歩足を踏み入れたスタンスで行動することが求められています。今年からは、さらに前進したスタイル、「エキから」として、環境に優しい乗り物の鉄道と、より環境に優しいFSC認証紙を利用したポスターでみなさまへ発信いたしました。エキからリズム、アイ、ブンカ、エコ、そしてアート。いつも生活で利用している鉄道、すべての駅が幸せの入り口でありますように、色々な出会いの場になりますように、多くのことを届けたいと考え実施いたしました。

気象庁によりますと、この夏は昨年の2023年と並んで「最も暑い夏」となったとし、特に7月以降は「異常気象だと言える」と発表しています。関東甲信では7月から8月にかけて、最高気温が40度前後という危険な連日猛暑日の夏となりました。台風も大型化して、「命を守る行動」を呼びかける報道もよくみかけました。

そのような暑い中、今年で18回目となるキャンペーンを例年通り実施することができました。今年から新たに沖縄都市モノレール㈱にも参加いただき、全国のJR、私鉄、地下鉄37社局の鉄道会社をはじめ、関係するハウスエージェンシー、広告会社、掲出撤去作業会社のご協力により、延べ87万枚のポスター、デジタルサイネージを掲出いただきました。毎回、このキャンペーンの趣旨に快くご賛同いただき、ボランティアとしてご協力くださる、クリエイティブ制作のアーティスト、クリエイターの皆さまをはじめ、キャンペーンを支えてくださった多くの皆さまに、改めて深く謝意と敬意を表させていただきます。

連日の猛暑にもかかわらず、駅や電車では大きなスーツケースを持った外国からの観光客、国内旅行者でますます熱気を帯びていました。

通勤、通学、遠距離移動をする際、「エキから」のポスターやデジタルサイネージが多くの方目に留まり、それを通して、「地球温暖化防止」、「エコ」、「サステナブルな幸せ」について少しでも思いめぐらせていただけるような機会になればと考えております。

今回も、多くの鉄道利用者の皆さまが、駅構内や電車内で撮影した「エキから」のポスターがSNSでシェアされ紹介されていました。以下はその一部です。

・そろそろエキからエコの季節か。

・前々から思ってたけど、最近も駅で時々見かける「エキから」のポスター。前は「エキからエコ。」だった。いずれもホワイトタイガーの絵画が使われてるポスターを見かける度にビャッコ！ビャッコじゃないか！ってなるw

同時に絵画ならではのタッチも相まって良いなと思うんだよねw

・エキからアートなら全国の美術館を順に紹介して人の移動を促した方が良い気も。

（原文のまま）

東日本旅客鉄道・あおば通駅

北海道旅客鉄道・新千歳駅

東急電鉄・武蔵新田駅

東日本旅客鉄道・鎌倉駅

東海旅客鉄道・名古屋駅

京急電鉄・横須賀中央駅

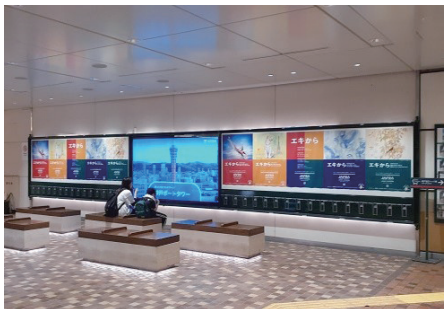
東京モノレール・中づり

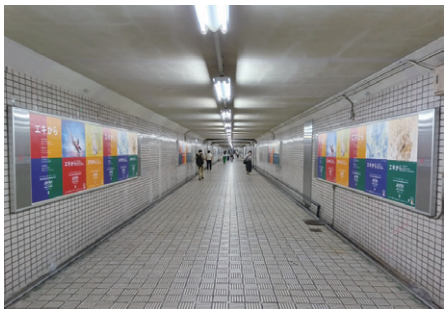
近畿日本鉄道・中づり

西日本旅客鉄道・倉敷駅

西日本旅客鉄道・京都駅

四国旅客鉄道・松山駅


神戸市交通局・新神戸駅


京阪電鉄・淀屋橋駅

沖縄モノレール・てだこ浦西駅

西日本鉄道・大牟田駅

九州旅客鉄道・小倉駅

編集後記

まだ残暑の厳しい日もありますが、秋と言えば観光の秋！ということでお城に行ってきました、国宝５城のひとつ彦根城、別名金亀（こがめ）城、平山城です。滋賀県彦根市のシンボルでもあり徳川四天王、彦根藩主井伊家のお城です。琵琶湖からも見上げるとその姿が臨め、見守られているような安心感があります。彦根城は近くにあった石田三成の佐和山城を一部移築して建造しているとのことで、昔からSDGs というかリデュース、リユース、リサイクルの 3R 資源循環は、昔からのあたりまえなんだなと妙に感激した瞬間です。
この秋お勧めの観光地教えてください！

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。
information@j-jafra.jp

●次号Vol.87は12月1日発行予定です。お楽しみに。

●お詫びと訂正
2024年8月号 Vol.85
P15
【誤】宮田 亮平作 「シュプリンゲン 24-1」
【正】宮田 亮平作 「シュプリンゲン」
【誤】日比野 克彦作「LIFE PARTICLES」
【正】日比野 克彦作「風が吹いた」
以上、ここにお詫びして訂正いたします。

FSC ミックス 紙｜責任ある森林管理を支えています www.fsc.org FSC® C089421